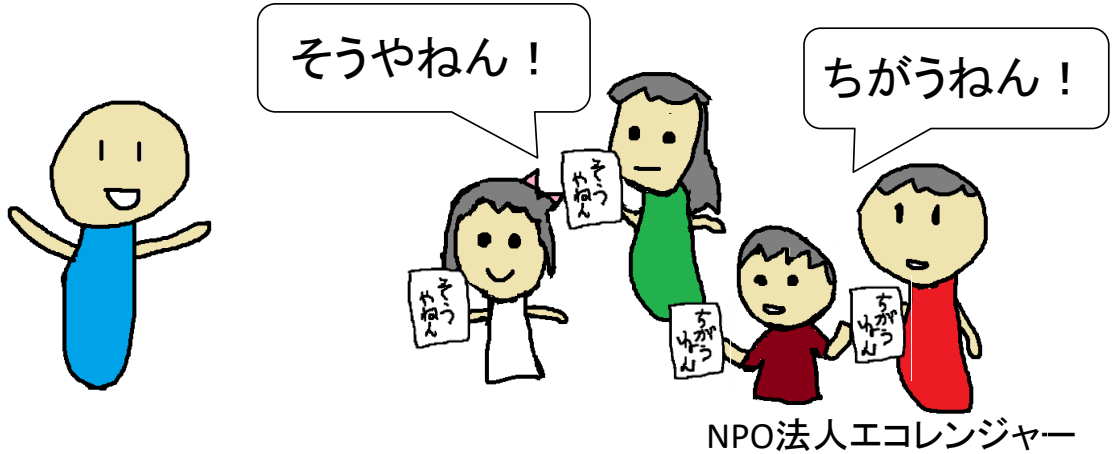


どっちやねんゲーム



1. はじめに(ゲームのねらい)

こんなこと思ったことはありませんか？

- 環境にやさしい行動が
- いつも100%できるわけじゃない
 - 本当に正しいかわからない

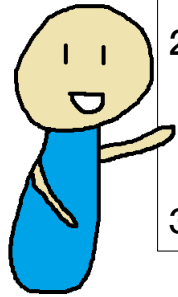
賛否両論のものとか、
環境vs経済性・安全性の
ジレンマとか...

車でしか行けないところ
もあるし、
エコバック忘れたときの
買い物とか...



プラ製容器 衛生的かつ経済的？

そこで、こんなゲームを考えました。



1) 色々な悩ましいシチュエーションを提示して

2) 自分だったらどうするかを考えて

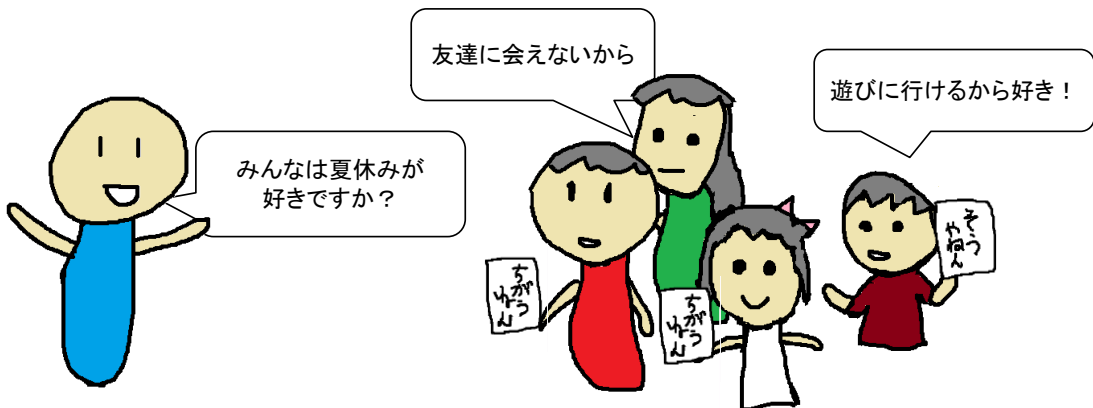
「そうやねん」(YES) 「ちがうねん」(NO) で答える

3) 他人の意見や詳しい人の意見も聞く

※ どっちが「正しい」かではなく、自分ごととして考えるゲームです

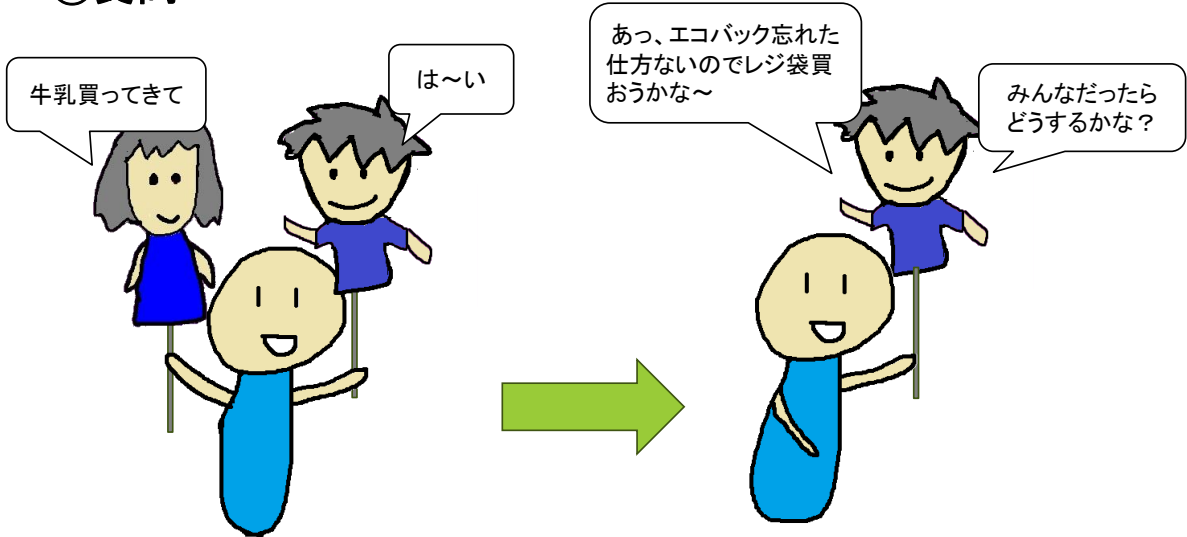
2. ゲームの進め方

①つかみ(ウォーミングアップ)



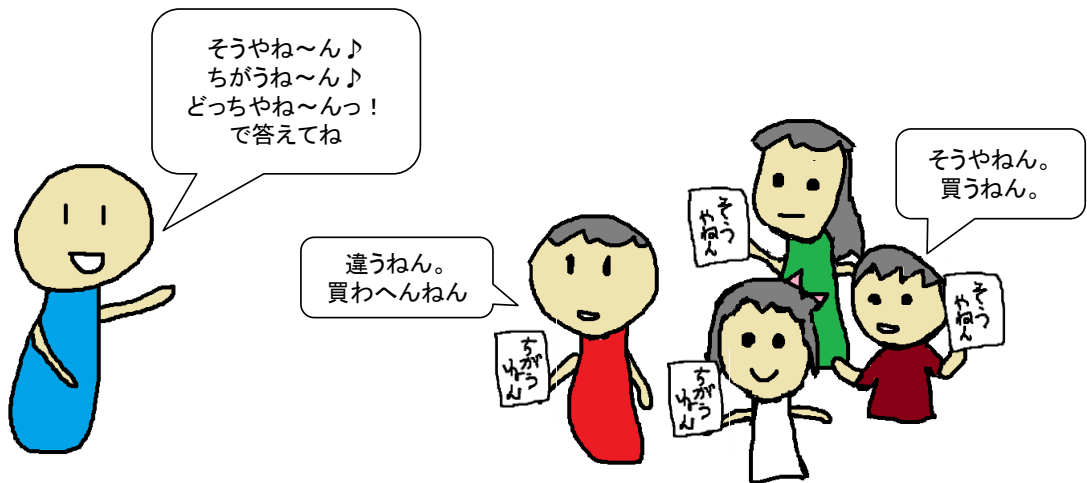
質問に「そうやねん」「ちがうねん」のカードを使って答えます。自分の意見を発表する練習もします。

②質問



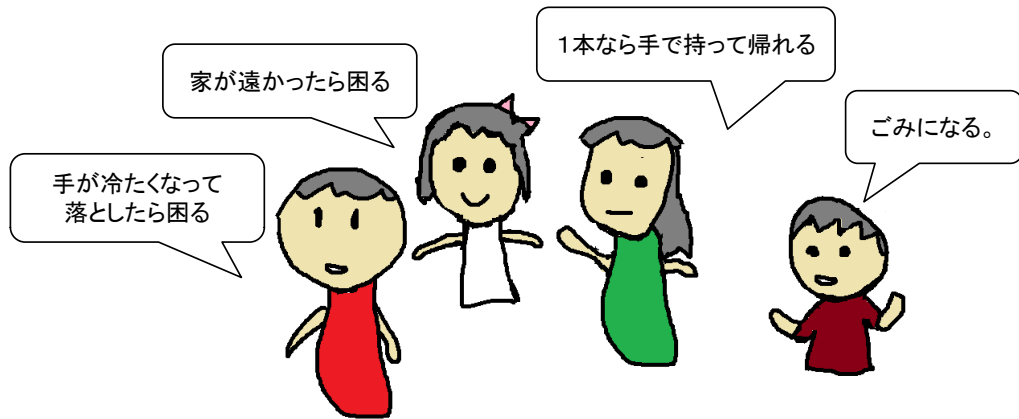
ペープサートを使ってシチュエーションを説明。「自分だったらどうするかな？」と質問します。

③回答「さあ、どっち？」



「そうやねん」「ちがうねん」のカードを使って答えます。

④理由を発表



自分なりの理由を発表しあいます。

⑤博士のレクチャー



博士が登場してお話をします。
どちらが正しいという話ではなく、(正しい知識をもとに)自分で考えることが大切だというトーンで話をします。

⑥質問(その2)

②～⑤を繰り返します(時間によって2～4問)。例えば…こんな問題です。



カブトムシ
つかまえたぞ！

家で飼う？ 逃がしてあげる？

こっちは2日後。
けど20円引き



こっちは1週間

賞味期限 どっちを買う？

風呂沸いたぞ～



勉強しとんねん

すぐ入る？



賞味期限を1週間
過ぎているけど…

食べる？ 食べない？

3. あらためて このゲームのねらい

どちらが正しいかを教えるのではなく、
自分ごととしてとらえて、例えば、レジ袋の質問の場合、
こんなことを考えてほしいと思います。

マイバックを忘れない
ようにしましょう



家が近くなら
レジ袋は断ろう



レジ袋はちゃんと
分別して捨てよう



お菓子ならレジ袋なしでも
いいかな？

